

豊かなつながりの中で親も子も育つ

小学生になると、子どもの活動の場が広がるとともに、保護者も学校行事やPTA活動、地域活動などに参加する機会が増えてきます。

子どもは家庭の外でいろいろな経験をすることにより、社会のルールやマナーを学んでいきます。

親子で積極的にいろいろな活動に参加しましょう。

またより

学校だより、学年だより、保健だより、給食だより及び回覧板などは、役立つ情報満載です。ぜひ目を通して、学校や地域の情報を仕入れ、生かしましょう。

学校行事

運動会や発表会などのほか学校や地域の特色を生かした様々な行事があります。子どもの頑張りを見届け、その成長を確認する機会でもあります。

学習参観

学習の様子、子どもの特徴、担任や友達との人間関係、学級の雰囲気などを知ることができます。参観後に、他の保護者と情報交換するのもいいですね。

PTA活動

PTAは、保護者と教職員が協力して、子どもたちの健全育成を図ることを目的としています。全体の行事や活動のほか、学年(学級)PTAなどもあります。親子のふれあいを楽しんだり、子どもの現状や接し方を学んだり、様々な取組があります。

地域行事

子ども会や自治会(町内会)の行事や奉仕活動等、学校や家庭では味わえない、豊かな体験の機会が数多くあります。親子で楽しく参加しましょう。

ボランティア

学校によっては、屋内外の環境整備や学習支援・補助、図書館の整理・読み聞かせ、交通安全指導などに、保護者ボランティアを募集することがあります。できるときに、できる範囲で、参加・協力してみるのもいいですね。

子どもの意外な一面も見えてくる!

いろいろな活動に参加することで、家庭の外での子どもの様子を知ることができます。保護者自身も、交流を深め、よい人間関係を築いて、子育てに活かしましょう。